

「情報公開文書」

単機関研究用

下記臨床研究は「東海大学医学部臨床研究審査委員会」の承認および研究機関の長の許可を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で、情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は、【2025年3月6日まで】に、下記お問い合わせ先までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。2025年3月6日より後にお申し出いただいても、既に誰の情報か分からなくなった状態で東海大学に提供されている場合には、除外することができませんので、何卒ご了承願います。なお、同意の有無が今後の介護サービスに影響することはありません。

ベッドの振動情報を用いた未来の心血管イベント予測を可能とする人工知能の開発に関する研究

1. 研究の対象

2000年04月01日 から 2029年10月31日 までの間に、以下の施設をご利用の方

- 株式会社エル・シー・エスの運営する施設
- 社会福祉法人長岡福祉協会 高齢者総合ケアセンターこぶし園の運営する施設

2. 研究実施期間

2025年1月23日 から 2029年10月31日 まで

3. 研究目的・方法

目的：この研究は、脳梗塞や重篤な出血などの心血管にかかわるリスクイベントや死亡の予測モデルを開発することを目的とします。この研究を実施するため、項目1に記載した施設を利用の方の下記の情報等を利用し、東海大学医学部の研究者が人工知能を応用した予測モデルの開発を行います。

方法：この研究では、見守りの目的でベッドのセンサーから取得している振動等の情報や介護/看護記録の情報など、項目4に記載した情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

- ・情報：心血管リスクイベントの有無・発生年月日、死亡年月日・死因、入院の有無・年月日、年齢、性別、既往歴、処方履歴、血圧、体温、SpO2、心拍数、血液検査、画像検査)
ベッドのセンサーから取得される振動情報
- ・試料：この研究では試料は用いません。

5. 情報の提供先・提供方法

項目4に記載した情報を、項目8に記載する東海大学の研究者に提供します。提供の際は、ハードディスクまたは暗号化を施した通信などのセキュリティの高い方法を用います。

6. 利益相反に関する事項

この研究は、特定企業等からの資金提供はないため開示すべき利益相反はありません。

7. お問い合わせ先

東海大学医学部内科学系循環器内科学 （電話：代表 0463-93-1121 内線：5021）

研究責任者 内科学系循環器内科学 後藤 信哉

問い合わせ担当者 内科学系循環器内科学 後藤 信哉